

様式 4

<p style="text-align: center;">令和 6 年度 第 1 回</p> <p style="text-align: center;">富士見市図書館協議会</p> <p style="text-align: center;">議事録</p>						
日 時	令和年 6 年 7 月 12 日 (金)		開会	午前 10 時 00 分		
			閉会	午前 11 時 40 分		
場 所	中央図書館 レセプションルーム					
出席者	委 員	出井委員長	檜山副委員長	小林委員	金高委員	今井委員
		○	○	○	○	○
		神馬委員	本木委員	野澤委員	金子委員	渡邊委員
		欠席	○	○	欠席	○
	事務局	○教育委員会生涯学習課 森田主査 清水主任 ○図書館 長谷川中央館館長 田畑副館長 欠席 大里鶴瀬西分館長 下川ふじみ野分館長				
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者 0 名)					
次 第	1. 開会 2. 各館事業報告 令和 6 年度 4～5 月 (中央・鶴瀬西・ふじみ野) 3. 「学校連携を進めるにあたっての課題」について 4. その他 (次回開催日程) 5. 閉会					
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・富士見市図書館協議会 令和 6 年度 7 月定例会次第 ・令和 6 年度 4～5 月活動報告 (中央・鶴瀬西・ふじみ野分館) ・「さざなみだより」2024 年 6・7 月 ・「つるせにししんぶん」2024 年 6・7 月号 ・「ぶんちゃんしんぶん」2024 年 6・7 月号 ・「BOOK ADVENTURES Summer 2024」 ・「ほんのくにたんけん」夏休みにおすすめの本 					

議 事 内 容

図書館
委員長

1. 開会
開会あいさつ
2. 各館事業報告（令和6年度4～5月）

図書館

【中央図書館】

5月25日に、「富士見市立中央図書館開館30周年記念・能登半島地震チャリティーコンサート」が、キラリふじみのマルチホールで行なわれた。展示ホールでのミニコンサートは、毎月参加者が60名前後で盛況に行われている。最初の頃はコロナで中止が多かったが、昨年より毎月行われるようになった。過去にミニコンサートで演奏していただいた6組が出演した。当日の申し込みも含め、90名の方にご参加いただき、入場チケット79000円を、能登半島に寄付させていただいた。

5月末より健康増進センターとのコラボ企画で「世界禁煙デー」6月は「食育月間」の展示を展開した。また、今後も健康増進センターと連携し「自殺予防」「アルツハイマー」に関する展示を行っていく予定である。

託児利用者の12時台の利用が少なかったため、開始時刻を30分繰り上げた。これによって、今まで12:00～12:50だった利用時間が11:30～12:20に変更になり、利用しやすくなった。

今後も周知していきたい。

5月14日に市内保育園の園長会議に参加させていただき、読み聞かせのブックリストの案内とお話をさせていただいた。

富士見市から、SDGsの「フジミライテラス」認証を図書館流通センターとしていただいた。

図書館

【鶴瀬西分館】

定例事業おはなし会、映画会を行い、館内では展示も始まっている。学校連携は、ひまわり学級への読み聞かせが、4月12日から開始し、毎週利用となっている。5月2日、10日は4年生が来館。通常はこの単元は秋の利用となっているが今年は早かったため、今年度続けて使っていただきたい。地域連携としては、近隣保育園のご来館、貸出の他、子ども食堂「たくちゃん食堂」での読み聞かせを行った。初めての試みだったので、本を読むタイミングが難しかった。たくちゃん食堂や、地域の方の協力も得ながら、図書館の役割として読み聞かせを行うことができ、地域で行うことのできたイベントの1つとなった。

「君たちはどの本がよめるのか」ガチャを使って任意で本の貸出をする。図書館の敷居を低くする仕掛けガチャを使って、ランダムに選ばれた本を貸出しをしていく。カウンターでの敷居を下げ、出会えない本に出合ってもらおう企画となっている。前回からの続けての企画となっている。

「ヨシタケシンスケとお仕事相談特集」、会社からパネルを借りて、本の展示を行い、各館市内巡回展示を行った。西分館の展示内容は、この本が一般書であることもふまえ、ヨシタケシンスケの本や、児童本だけでなく仕事の本なども加え、さらに一般書を交えて行った。

24日は西の日。開館日に合わせてなにかできないかと言うことでやっている。おすすめの本も並べてさらに図書館らしさをだしている。

「こいのぼりを折ってみよう」コロナ禍の時は、家で折ってきていただくこともしたが、そうすると折り紙が集まらなかったが、今回その場で折ってもらい、その場で掲示をすることができた。

「たくちゃん食堂おはなし会」では、アイスを食べながら本を読んでもらう昔の紙芝居の風景のようで、くつろいだ中で絵本を聞いてもらえた。当日は5月であったが、日差しがものすごく、日陰のない中、すごい日差しに体が追い付かず、どうしたものかと思ったが、食堂の方にテントをお借りし、地域の方が椅子などを用意して下さり、日陰の中で本を楽しんでいただけた。

「芝生の上のおはなし会」では、この時期つるせ台小学校の芝生が青々として気持ち良かった。昨年度は、読み聞かせと工作、今年度は、体操で身体を動かしたり、そのあとはレジャーシートから降りて遊んでみることにした。今回の特徴としては、子どもより大人の数が多かった。お孫さん一人とおじいちゃんおばあちゃんまで家族連れで参加されたかたがいらした。体を動かすわらべうたなども使ったが大人の方もとても喜んでくれ、懐かしんだり、孫にいろいろ教えようと楽しんでいた。地域に親しまれる図書館のイベントになったかと思う。

学校連携については、報告書の通りであるが、学校に図書館の情報を流せるように周知を行っている。図書館が常にここにあるよと認識してもらいたい。また小学生の利用の他、富士見台中学校の図書館YAサポーターが先生となって、夏休みに工作を行いたいとのことで、この時期試作をしたり、準備をしている。皆さん、よく活動をして下さっている。また「西ちゃんクリアファイル」の作成を図書館YAサポーターと一緒に図書館利用促進品として作成した。準備ができ次第販売させていただく。

<p>図書館</p>	<p>7月6日にゲリラ豪雨の関係で、図書館入口の浸水有。今後に備えているところである。</p> <p>【ふじみ野分館】</p> <p>定例おはなし会はプレイルーム、ふじみ野児童館、慶櫻ふじみ保育園0-1、2-3、4-5歳の3クラスに行っている。4月よりふじみの保育園1-2歳児に、図書館から入らせて頂いている。月1回20分程度であるが、子どもたちと絵本を楽しむ時間を大切にしていきたい。</p> <p>ぶんちゃんひろばの4月は、光をテーマにした科学遊びをした。絵本『まっくらあそびをしようよ』を読んでから、プロジェクターを使って影絵をつくる。光の三原色や分光などプリズムを使って分光する。分光シートを使って万華鏡を作る。どうして分光するのかの難しい説明はしないで事実を楽しむ、大きくなったら思い出してほしい。関連資料や虹の本を読んだ。当日は、9名の参加。</p> <p>5月のぶんちゃんひろばは、読書アニメーションを行った。国語の教科書にも入っている『ミリーのすてきなぼうし』にならって、絵本を読んだ後、自分でTシャツを思い思いに作ってデザインし、発表をした。参加は5名で年齢はバラバラだったが、自分の思い思いのデザインを作っていた。</p> <p>映画会は上映内容によって集客に、ばらつきがある。</p> <p>団体貸出については4月、5月は4施設だった。</p> <p>自主事業については、ヨシタケシンスケのパネル展示と併せて「ヨシタケシンスケの世界」という展示を行った。普段から人気の作家だが、展示後資料の貸出が速く、改めて人気の高さに驚いた。</p> <p>4月21日はエアロブックス。今年度も年4回定期開催をする。絵本と体をうごかすことを目的に親子で楽しむ。通常はふじみ野交流センターの多目的ホールで行うが、季節が良いので、今回は勝瀬原記念公園で行った。近隣の支援施設の参加があった。室内は行きづらいが、外は良いとの感想もあった。秋にも行う予定。</p> <p>続けて5月5日も勝瀬原記念公園でこどもの日のおはなし会を行った。今年からふじみ野児童館と共催。児童館がシャボン玉を行い、84名の参加があった。通常のお話し会でもコラボをしているが、今後も共催について考えていく。</p>
------------	--

	<p>その他外部連携として、ぶんちゃんしんぶんはふじみ野保育園と慶櫻ふじみ保育園の全家庭に配布を行っている。</p> <p>また、新1年生の図書館利用カードの登録は、全館でも行っているが、担当校の登録を行った。先日、勝瀬小学校の支援学級が、校外学習の帰りに図書館にふらっと寄ってくれた。図書館の敷居が高くなるとこのような利用がまたあると良い。</p> <p>テーマ展示については、資料のように展示。</p> <p>また、書類には毎月の折り紙の様子を載せている。毎月折り紙を楽しむにきている子もいるので、今後も楽しく続けて行きたい。</p> <p>【質疑】</p>
委員	中央館の前回5月に宅配サービスの話があったが、利用する人を広げたので、今回利用が増えたのか。また、家族の方に使ってもらうことは始めたのか。利用した人にヒヤリングを行ったか。
図書館	利用者範囲は変わっていないので、ヒヤリングは特にしていない。また「障がい者サービス」という名称について、改めていこうかと検討中である。
委員	団体貸出について本の利用に熱心な方がいると貸出しが多いのか。
図書館	水谷中、本郷中学校などは現在司書が活躍しているところは、貸出しが増えている。そうではないところは少なかったりする。
委員	西分館のたくちゃん食堂での読み聞かせについて、たくちゃん食堂の実施は月に、もしくは週に何回実施か。
図書館	月に1回。
委員	反応はどうだったか。
図書館	先日図書館に来館した小学生がスタッフの顔もおぼえてくれていて声をかけてくれ、こんなところにも来るんだと図書館の活動も見てもらえた。また「わらべうた」遊びに参加し、このころから利用してくれている幼児が、持っていった本を熱心に読んでくれていた。
委員	今後やるのか。

図書館	他のグループも読み聞かせに入っているようだが、要望があれば図書館も是非行きたい。
委員	読み聞かせボランティア「あいあい」もたくちゃん食堂に行っている。子ども食堂は、いまは結構幅広い利用、地域全体の食堂となっているイメージである。
委員	西分館のOPACの使用について。学校連携でつるせ台小学校以外にもあるのか。
図書館	つるせ台小学校は立地が近いこともあり、今後もOPACの利用案内を進めていきたいが、もちろんそれ以外の学校にもすすめていくよう考えている。
委員	ふじみ野分館は7人でこの回数のお話会を行っているのか。
図書館	現在8名で行っている。おはなし会は、スタッフ全員で行っている。
委員	おはなし会は、全てのおはなし会で、プログラムを作成しているのか。
図書館	乳幼児、幼児など対象が違うが、使えるところは共有しているものもある。手遊びは対象によって変えている。
委員	エアロボックスは、雨だとホールでやるのか。
図書館	室内は申し込み制なので、雨天中止になる。
委員	ヨシタケシンスケの巡回展示は、特にこの作者の本を購入したのか。
図書館	市内の本を使ったので、特に購入はしていない。
図書館	巡回展示については、本社からも案内があるので、全館で展開している。
	3. 「学校連携をすすめるにあたっての課題」について
図書館	図書館協議会は、学校教育課とも話し合いの場を作ることも考えて、以前土曜日から金曜日への実施に変わっている。 図書館利用には、各学校の考えがあり、なかなか学校連携が学校全体に広がらない。

	<p>例えば学校司書研修から報告は学校に伝わっているのか。学校全体での利用がなかなか広がっていない。</p> <p>令和2年度よりの指定管理の事業として、セカンドブックを行っており、本の配布もしている。その児童たちの図書館利用になかなか繋がっていないのではないかと思います、皆さんに伺ってみたい。</p>
委員	学校司書の研修の頻度はどのくらいか。
図書館	年3-4回程度ある。場所は図書館や学校など様々であり、司書教諭と学校司書との合同研修である。
委員	その研修の主催はどこか。
図書館	学校教育課である。
委員	学校とはどこをさしているか。
図書館	小学校11校 中学校6校 支援学校1校である。 司書は、2-3年で異動。学校の先生は頻繁に変わっている。
委員	学校司書の雇用形態は、時間内に収めるようにし、たぶん調整しながらやっている。研修は、各学校から司書、司書教諭1名ずつの出席であるが、先生の出席もなかなかむずかしい。
委員	時間外？時間内？で研修なのか。
図書館	時間内だと思う。
委員	富士見市が「読書のまち」としたいのであれば、なかなか雇用時間が少ない。
委員	一人現場なので、情報共有にも使っている。
委員	貴校の場合は、司書教諭と学校司書担当の連携はどのようになっているのか。
委員	時間があれば話し合い。その他ノートで情報共有。
委員	この課題は特に地のりが悪い学校にとっては大変難しい。
委員	では、そのかわり図書室が充実しているのか。

委員	<p>図書室は充実している。子どもが本を手に取りたいと思う。教員が司書資格あり。子どもたちからアイデアをだす。活動をだす。読書ビンゴを子どものアイデアで行い、貯まれば本の紹介カードをもらえるなど。どこかの図書館に行くのは難しいが、セカンドブックで本を選べて頂けるのは、良い。アンケートにも今年はQRコードの工夫があって、毎年工夫が見られるので良い。しかし富士見市のどれだけの思いがあってセカンドブックというのがおこなわれているのかはなかなか伝わっておらず、もったいない。担任が説明しても、ピンとこない。子どもたちとあるいは保護者向けに、ビデオでもよいので、メッセージで届けてくれないか。</p> <p>わが校からでも良い。思いや意図をのせていただけると嬉しい。</p>
図書館	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p>
委員	<p>学校に配送サービスは、使えるのか。</p>
図書館	<p>使える。</p>
図書館	<p>学校も図書室の予算が増えている。</p>
委員	<p>図書室がシステム化されていないので何が必要かまだわからない。</p>
委員	<p>本校では保護者会で子どもたちを預かってもらっている。それを出張で来てくれるとうれしい。放課後子ども教室、保護者会の時に、出張で来てもらえると嬉しい。今回の「ミリーのすてきなぼうし」のような催し。</p>
委員	<p>図書館案内などビデオを共有してほしい。</p>
図書館	<p>以前中央館で作成した水谷小のビデオを共有させていただきたい。</p>
委員	<p>学校で図書館だよりを作っているのか。それを図書館で共有しているのか。これを使ってモデルケースが作れないか。</p>
委員	<p>図書館だよりは（学校連携展開の上で）現実的ではない。</p>
委員	<p>各学校の図書館だよりは、各学校の図書館だよりなので。</p>
委員	<p>それぞれの学校のものを見る。富士見市は学校の図書館だよりのアップはあるか。</p>
委員	<p>学校だよりは学校。アップすると書影の使い方が大変だ。</p>

図書館	図書館では、許諾をとった上で掲載している。
委員	学校の場合は、教育上での著作物の利用制限は緩和されているのでは。
図書館	校内での利用だと著作権の制限は、緩和されていると思うが。
委員	図書館だよりを各校で作っている中で、それぞれの特色が見えてくると思う。富士見市は読書のまちって言っているから、足りないものがわかるのではないか。
委員	各学校温度差がある。それをどこに持って行くかは、市との連携が必要ではないか。
委員	それをどこにもっているか。それは図書館の仕事ではないかと思う。
委員	図書館協議会の金曜日設定なのだが、学校教育課の参加はどうだろうか。
委員	司書研修年 2-3 回で何ができるのか。情報交換で終わってしまうのではないか。日々の教員の単元計画に頼らざるをえないのではないか。それが実情なのでは？そのあたりから変えないと無理ではないだろうか。
委員	図書館担当は生涯学習課。生涯学習課が入ってくれるように学校図書館をどう使うのかを考えて行って下されば市民としては頼もしい。
委員	システムが入っていないのは大変不便なことである。限られた予算の中で人件費とか図書費とかお金はかかるとは思うが、去年ここで、こども図書推進計画を作成したが、その後はどうなのか。どこで誰に聞いたら良いのか。
委員	学校教育課の主事の人数が少ない。例えば今回どうしても連携していきたい回であれば、声かけをする。 仕事の都合で出られないこともあるかと思うが。学校は決してないがしろにしているわけではない。出来ることはやっていきたい。皆さんの言葉を大事にしていきたい。今回の事は校長会でも伝えていく。申し訳ない。
委員	いや、謝るとかではなく、だからこそ・・・という想いがある。学校の中で、1つの単元の中で、どのくらい図書資料を使うのか。図書資

	料を使う人、使わない人、がいると思う。そこもばらばら。だからこそ組織に頼りになる所があるといい。
委員	学校図書館に意識の差があるのは事実。校長会でも伝えていきたい。
委員	生涯学習課の中でも相談していただければと思う。
委員	富士見市も LINE はあるのか。
図書館	ある。
委員	県庁 LINE もあった。LINE を使って、HP を開かなくても図書館情報が、見たいときに見られるのも良い。
図書館	今後図書館でもシステムがそうになっていくのではないかと思う。すでに始まっているところもある。高い教育ができる、それには図書館は良い所である。
委員	富士見市図書館でも活用していけば良いのではないか。子どもたちにタブレットも配られているのでそういう活動もしていければと思う。
委員	素材は有るので、今後PR動画を作っていきたい。
委員	本の貸出し冊数については、冊数のノルマではなく本を使ってもらおうと言うものである。
委員	セカンドブックの周知を市からの想いを伝えるのはすごく良い。
図書館	セカンドブックは指定管理者の取り組み。図書館利用カードはすでに10年近く作成しており、子どもたちは持っている。セカンドブックは令和2年からの指定管理者の提案事項の取り組みである。配布の時にはなかなか想いを伝えられないが、図書館に来る、図書館を利用するきっかけとなっていってくれば良い。
委員	端末から本がもっとひろがれば良い。それを予約して持ってきてくれればうれしい。1人1台の端末の良さを、今後ワクワクしながら待ちたい。
委員	司書が学校でパソコンを使えるのか。
委員	皆さんと一緒に使えるものがある。

委員	電算化を進めてほしい。
図書館	データ化が進んでいないので、データが取れない。
委員	データが取れないのは、大きい。
図書館	なんの本があるか分からないので、学校司書は手で報告をまとめている。現状を変えたい。
委員	その計画があるのか。長期的な事でもよい。
生涯学習課	電算化は教育政策課担当になる。教育方針には入っている。
委員	学校連携をすすめていく主体は受託している図書館が担っていくのか。
図書館	はい。
委員	富士見市として学校連携を本気でやっていくのであれば、富士見市の中で図書館から働きかけていただくだけではなく、複数の異なる部署から関係者に働きかけていく」ことも必要ではないか。この件は、図書館協議会から教育長に提言してみるのはいかがでしょうか。
図書館	この取り組みを市としてアピールしてもらおうと、この市を選んでももらうことにもなる。SDGsの取り組みとしても、高い教育を皆さんに伝えるのに図書館は良い場所だと思っているので、委員の皆さんにも活躍していただきたい。
図書館	学校向けにパスワードを発行して使っていただける電子図書館の読み放題パックがあるが、一部の学校は使っているが、なかなかひろがらない。使っていただくと、どんなコンテンツが欲しいのかがわかるので、こちらを進めていきたいが、利用や回答もなかなかない。少しずつすすめていきたい。
委員	セカンドブック 4 冊。朗読コンテストなどでひろめていくのはいかがでしょうか。文化祭の時期例えば秋の時期に行うなど。まずは 1 つの学校からどうか。
図書館	セカンドブックは、利用状況に平均的な数が出ているが選書の良さだと教育長からも褒めてもらっていることをお伝えしたい。選書は分館や担当が関わっている。

委員	<p>貴重なご意見をありがとうございました。</p> <p>4. その他</p>
委員	<p>東京都の音訳者養成講座で、勉強しているが、読者バリアフリー法の勉強がある。職員の障がい者サービス担当の研修を是非お願いしたいが、図書館職員の研修はどのように行っているのか。</p>
図書館	<p>本日、障がい者研修にスタッフが行っている。県立の研修や会社のeラーニング研修などを行っている。図書館司書としての研修だけでなく、それぞれのグループのサービスの研修や、学校教育課の研修なども受けている。</p> <p>4. 次回開催日決定</p>
図書館	<p>次回は9月20日（金）午前10時から中央図書館レセプションルームにて開催。</p>
委員長	<p>5. 閉会</p>